

科目番号	65	科目名	食の文化論	
英文科目名	Food Culture			
大学・短期大学名	龍谷		大学	
連絡先	滋賀県大津市瀬田大江町横谷1-5			
	TEL :	077-543-7739	FAX :	077-543-7674
担当教員	尾崎 智子 (農 学部 講師)			
実施方法	対面授業 遠隔授業 対面・遠隔併用			
教室名		会場		
授業期間	2024 年 4 月 9 日 (火) ~ 2024 年 7 月 23 日 (火) <毎週 火曜日> 2 時限・講時 11 : 00 ~ 12 : 30			
超過時の選考方法	書類選考			
成績評価方法	定期試験 (筆記)			%
	レポート試験 (期末)		70	%
	平常点 (出席・授業態度)		30	%
	その他 ()			%
別途負担費用	なし		あり()円	
その他特記事項	特になし			
<講義概要・到達目標>				
【講義概要】 古代から近代までの日本の食文化とその変化について論じる。滋賀の食文化についても折にふれて論じた い。				
【到達目標】 1、日本史の流れに沿い、食文化の変容について具体的に理解する。 2、「食」をめぐる歴史について、探求心を持って課題設定をすることができる。 3、自ら発見した課題を論理的に分析し、考えを文章で表現できる。				
【講義方法】 毎回、パワーポイントや映像を用いながら講義を進める。 平常点および、中間テストと期末テストで評価を行う。				
【授業外学習(自主学習(事前・事後学習を含む))の指示】 予習:高校の日本史の教科書を読む、あるいはインターネットで調べるなどしてそれぞれの時代のおおまかな イメージをつかむ。 復習:PowerPointを配布するのでそれをよく読み、毎回アンケートに回答する。授業中に紹介する文献等に触 れ、理解を深める。				
<授業スケジュール>				
回	月日	テーマ・キーワード		
1	4 月 9 日	イントロダクション 和食とは何か		
2	4 月 16 日	縄文時代の食		
3	4 月 23 日	弥生時代の食		
4	4 月 30 日	律令国家成立と食		
5	5 月 7 日	『枕草子』にみる平安時代の食		
6	5 月 14 日	鎌倉時代の食		
7	5 月 28 日	室町時代の食、「南蛮」からもたらされた食		
8	6 月 4 日	中間テスト		
9	6 月 11 日	戦国時代の新田開発、陣中食		
10	6 月 18 日	江戸の食生活 大名から庶民まで		
11	6 月 25 日	北前船からみる江戸時代の食、近江商人の活躍口		

12	7月2日	ペリー来航と洋食の流入
13	7月9日	洋食の定着と中華料理の流入
14	7月16日	戦争の時代の食
15	7月23日	講義のまとめ、期末テストの準備
<p><教科書・参考書></p> <p>【教科書】 特になし</p> <p>【参考書】 江原絢子編著、荒尾美代 [ほか] 著 『日本食の文化』（アイ・ケイコーポレーション）2,800円 (ISBN:9784874923757) 永山久夫、山本博文監修 『歴史ごはん 第3巻』（くもん出版）2,800円 (ISBN:9784774327747) 永山久夫、山本博文監修 『歴史ごはん 第2巻』（くもん出版）2,800円 (ISBN:9784774327747) 永山久夫、山本博文監修 『歴史ごはん 第1巻』（くもん出版）2,800円 (ISBN:9784774327730)</p>		